

様式第4号・その1（第7条関係）

令和8年3月23日

伊万里市議会議長 中山 光義 様

氏名 力武 勝範



令和7年度 伊万里市政務活動費収支報告について

伊万里市政務活動費の交付に関する条例第5条第1項により、別紙のとおり令和7年度政務活動費収支報告書を提出します。



令和7年度 政務活動費収支報告書

議員名 力武 勝範

1 収入 政務活動費 250,000 円

2 支出

項 目	金 額 (円)	備 考
研究研修費	0	
調査旅費	23,300	
資料作成費	4,345	
資料購入費	45,600	
広報費	98,678	
広聴費	0	
人件費	0	
事務所費	0	
その他の経費	22,385	
合 計	194,308	

3 残 額 55,692 円

（注）備考欄には、主たる支出の内訳を記載する。

調 査 旅 費

（支出明細書）

調 査 目 的	伊万里市でのまちづくりの参考となる、先進的な取り組みを学ぶこと。また、議会運営について先進的取り組みがなされている議会の事例等を学び、伊万里市議会での活動の参考とするため。
調 査 地	福岡県福津市（津屋崎ランチ） 福岡県古賀市（古賀市議会）
調 査 年 月 日	令和7年5月28日 ～ 令和7年5月29日 （ 宿泊の有無 ☒ 有 ・ 無 ）
調 査 結 果	別紙報告書添付
経 費 明 細 書	
旅 費	19,800円
そ の 他	3,500円
合 計	23,300円

領 収 証

力武勝範様

2025年 5月 28日

★ ￥3,500-

但 研修負担金として
上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)

〒811-3304 福岡県福津市津屋崎4-15-17

津屋崎ブランチ有限責任事業組合

代 表 山 口

政 務 活 動 費 旅 費 計 算 書

旅行者 力武 勝範、金原 晋作、川添 智徳、松尾 真介、香月 孝夫、盛 泰子

期 間 令和7年5月28日（水）～令和7年5月29日（木）

行き先 ①津屋崎ランチ（福岡県福津市）
②古賀市議会（福岡県古賀市）

内 容 ①津屋崎ランチの活動について
②古賀市議会における常任委員会所管事務調査及び予算特別委員会審査につ
いて

備 考

※網掛けは、領収書添付

（単位：円）

項 目		金 額	摘 要
運 賃		2,430	伊万里～福岡
		240	福岡～古賀
		2,430	古賀～伊万里
宿泊料		13,100	
交通費	市	1,600	800円×2日
計		19,800	

※旅費計算につきましては、伊万里市職員等の旅費に関する条例に基づき、最も経済的な経路及び方法により算出することとなっておりますので、申し出があった経路とは異なる場合があります。

研究研修・調査 実施報告書

伊万里市議会議員 中山 光義 様

下記のとおり 研究研修・調査 を行いましたので報告します

令和7年6月16日

力武 勝範

実施年月日	自 令和7年5月28日 至 令和7年5月29日 2日間 宿泊 ☒ 有 ☐ 無
場 所	福岡県福津市、福岡県古賀市
目 的	福津市：津屋崎ランチの活動について 古賀市：古賀市議会における常任委員会所管事務調査 及び予算特別委員会審査について
内 容 感 想 等	「別紙のとおり」



視 察 報 告 書

■福津市：津屋崎ランチの活動について

津屋崎では、実際に移り住んだ若者たちが、津屋崎の自然、まち並み、夕陽、そして人情等、津屋崎の魅力に取りつかれ、独自の取り組み（TSUYAZAKI 1000GEN プロジェクト）により、津屋崎のすばらしさを全国に発信しようと日々頑張られている。

津屋崎千軒の一角にある空家を利用し「NP0法人地域交流センター津屋崎ランチ」と名付けられた事務所で、若者たちが様々な活動を実施されている。

●対話の場づくり （未来会議室3か条 *未来を語る *人を褒める *断定しない）

*集いの場、対話の場をまち中につくる。

—話し合いこそが未来を作ると信じている

—子供の意見こそ、地域に取り入れたい。子どもが大人の前で伸び伸びと意見を言える場づくりの実践

—「説得力」ではなく「納得解」こそが、住民の主体的参加を生む

*具体的取り組み

★津屋崎地域大交流会

「食えるとは何か」をテーマとしたワールドカフェ方式で交流会を開催

こども連れの若い方から高齢者まで幅広い年齢層が集まり、食についての自由な話し合いがなされた。

★福間中学校コミュニティスクール運営委員会ワールドカフェ

運営委員会に中学生を呼び込み「大人になる前に中学生のうちにやっておきたいことは何」と題して話し合いがなされた。

★地域の大人と子供たちとのトークフォークダンス

題目：大人の人が、中学生の時の夢をかなえられたか？

人生で一番失敗したこと

★年賀状大作戦

中学生が地域の大人に年賀状を出す

★回し読み新聞

大人や中学生がそれぞれ持ち寄った新聞を回し読みし、気に入った記事の内容を発表し合う。＝人の話を聞くようになる

●古民家再生事業

集落内600軒のうち、約1割が空家

空家である理由

1. 家主の居住先を突き止められない
2. かつて住んでいた方の荷物がそのまま残っている
3. 長年空家だったため、雨漏り等、改修に大きな金額が必要となる
4. 相続財産で、兄弟等での共有になっている
5. 定期空家についての知識がない
6. 上記をコーディネートする機関がない

一番のネックは「貸したくない」「売りたいくない」と思っている方が多い
対策として行ったこと

* 大家さんに金銭的な負担を一銭もかけない

* 信用ある借主を連れてくる

この2点を行ったことが重要なポイントである

★ 寄附方式による再生（ゲストハウス「旧河野邸」）

- ・ 30年空家だった家を、7年間の定期借家権を設定、簡易宿泊施設として再生
- ・ 寄付による資金調達
- ・ 家主は金銭的負担が一切なく、7年後には改築された家に戻る

★ 家賃前払い方式（井ノ口邸）

- ・ 12年間の定期借家権。入居者が12年分の家賃相当額を改修費として払う
- ・ 13年目から家主が利用するか、通常の賃貸物件にするかを家主が選択できる
- ・ 火災による消失等、様々な権利的なハードルがあり弁護士と相談の上契約書作成

● 起業支援事業～プチ起業塾

- ・ 福津市より「福津プチ起業塾」を受託
- ・ プチ起業とは月3万～5万稼げる仕事を伝授する塾
- ・ 昨年度で6回目を数えたが年々参加者が増えて、卒業生は150名を超える。実際に起業したのは20名超
- ・ 起業していない人もフェイスブックで繋がり、たびたび情報交換

● カフェ&ギャラリー古小路

- ・ 毎日、店主も屋号も変わる店
- ・ 週に1日だけ働けばいいので、主婦を中心に集まる
- ・ 7万円×12か月×4年＝320万円。4年で改修費をペイできた。
- ・ 7人の店主がいるので、7倍のリピーター。一つの曜日に来ると必ず、すべての店をはしごする。
- ・ 世界に輸出できるモデルだと言われる。
- ・ 20人ほどが既に起業されている。

月 ハロー紅茶

火 ざっか+カフェ華

水 SOUP Café ミシュートカ

木 玄米ランチ Biora

金 食堂 たねの木

土 おむすびと粗汁「むすび」

日 ごはんや古小路

● テノ森

- ・ 北海道出身の芸術家、細井護さんが移住（奥さんの実家が津屋崎）
- ・ 草むらの中の元チョコレート工場の廃墟を改修し、木工房にされた。
- ・ 自分が使うのではなく、地域の拠点にしたいと「テノ森＝みんなの工房」を作られ

た。

- ・「家具や食器をつくる」という文化を地域につくる

実話＝男の人が癌の病になり、家族全員（妻と子供）で家具づくりを始められた。

共同での家具づくりで家族の会話が増え、家族のきずなが深まる

妻や子供にとっては、夫（父親）と一緒に作ったオンリーワンのテーブルであり、

家族にとっての一生の思い出として残る大切な宝物となっている

●学童保育（三粒の種）

- ・空家を活用して学童保育を始められていた
- ・国や市の支援（補助金）は受けられていなく、すべて利用者負担とされている
- ・利用料は、公設の児童クラブより数倍と高いが、進学塾とは異なり「ものづくり」「対話」の時間、大人と関わる時間など、人間力を高める塾

●「のぞきあなART津屋崎」

- ・アーティストとの交渉、空家とのマッチングを実施
- ・自治会掲示板へのポスター掲示、回覧板、メディア取材による広報など、告知に力を入れた
- ・空家の部分的な利用や短期的な利用についてオーナーに承諾をいただき、アートの展示を実施した。のぞきあなからアート作品が見える。
- ・オーナーにとっては、長期的な利活用に比べてハードルが低く、まちおこしに貢献できる良い機会となった。
- ・また、イベント開催後のアート常設許可など長期利活用のキッカケにもなった。

■所感

津屋崎ランチの代表である「山口覚」氏から、その取り組み内容を説明していただいた後、町中を歩いて空家の再生をじかに見学してみて気付いたことは、代表である山口覚氏が、地域の皆様から信頼されていることを実感した。

津屋崎という地区に若者が集まり、様々な活動を通じて町が活性化できているのも、山口氏の人柄や人脈が大きな要因ではないかと思う。ただ、津屋崎ランチの取り組みは、決して特別ではなく、形は変わるにしてもどこの町でも・どこの地域でも行うことはできるのではないかと感じています。わが町には何もないではなく、何があるのか、何ができるのかを、地域みんなで話し合い、どんなに小さな事でもいいからまずは実施してみること。

まちの活性化に必要な要素に「よそ者、ばか者、わか者」を受け入れる寛容性が必要であると言われています。価値観の違いを受け入れる寛容性が人を呼びつけるのではないかと感じました。

■古賀市議会「常任委員会所管事務調査及び予算特別委員会審査について」

●常任委員会所管事務調査

★閉会中の所管事務調査の流れ

- * 定例会最終日の本議会で閉会中の継続審査付託がなされる
- * 閉会中の各委員会の開催日数
 - ・総務委員会 1日間
 - ・文教厚生委員会 2日間
 - ・市民建産委員会 2日間
- * 委員会開催1週間前に各課から報告事項がデータで提出される。
(所属以外の委員会の資料も読める。)
- * 委員会では、各課から事業の進捗状況の報告を受け、質疑を行う
- * 委員会報告書作成 (各委員会A4版で4ページ程度)
 - ・委員長自身で報告書作成 (事務局は委員会録を提供するだけ)
- * 閉会中の所管事務調査の委員会報告
 - ・次回定例会の初日の本会議で読み上げる
 - ・各委員会4ページ 15分程度 3委員会で45分程度

★古賀市議会基本条例の(委員会の適切な運営) 第14条第1項には、「委員会の専門性と特性を考慮し、委員会を適切に活用する」第2項には「市民又は団体と意見を交換するための懇談会を積極的に行うよう努める」と規定されていることから、以下のことを重視して議論されている

- * 常任委員会における質疑、自由討議、討論、採決の充実
 - ・疑義解明の質疑になっているか
 - ・意見、要望になっていないか
 - ・質疑後に委員間討議が行われているか
- * 常任委員会における所管事務調査の充実
 - ・テーマをどのようにして決めているか
 - ・ヒアリング、先進事例視察、専門家の知識聴取を行っているか
 - ・結果報告、提言をどう取りまとめるか

●予算審査特別委員会について

- ・2022年からタブレットを活用されている
(予算説明書以外は電子データ、決算説明書も電子データ)
- ・議長を除く議員18名で構成

★第1回定例会(当初予算)での予算審査特別委員会のながれ

- * 予算書配布後各会派単位、議員個人で予算審査の資料を要求
 - ・令和7年度当初予算に対する資料要求数=230件
 - ・執行部からは資料要求に対し資料番号を付し文書での回答がなされる。
- * 令和7年第1回定例会の日程 (2月20日～3月21日・30日間)
- * 予算審査特別委員会日程 (5日間)
 - ・3月 5日 1日目=1款～3款
 - ・3月 6日 2日目=4款～8款
 - ・3月10日 3日目=9款～14款

・3月11日 4日目＝歳入・全般・市長質疑・特別会計、企業会計

・3月18日 5日目＝討論・採決

＊予算審査特別委員会での市長質疑

・市長の見解を求める必要があると委員が申し出た場合、正副委員長で協議のうえ委員会に諮って実施する

★予算特別委員会の課題

＊質疑内容の検証、通告制の必要性、結果の取りまとめ等は課題となっている

＊「討論こそが議会の華」という認識が必要である

・市長に対しての討論は討論ではない。議員に対して賛同を呼びかけるものが討論である。

★一般会計予算に対する指摘事項

2025年度一般会計予算に対する指摘事項（2025年3月21日） 賛成討論の中で、以下の6点について共に執行部に働きかけ実現することを同僚議員に呼びかけました	
①	購入・工事が集中する中で、仕様書の確実な反映、地域経済の活性化、不正防止の監視を図ること。 6千台近いタブレットの共同調達約3億5千万円や教育施設改修工事約17億6千万円が新年度にまとまって執行される
②	財政の厳しさの進行と将来の税収増の計画を市民に説明すること 2030年度以降も古賀駅東口の開発継続や清掃工場の整備も始まることから2023年度以降は財政状況の厳しさがさらに厳しくなる。一方で、開発事業の進捗により2030年代から2040年代に税収増が出現する見通しも確認した
③	こどもの医療費無償化について国による実施、県の補助拡大が無ければ見直しをすること 3億8034万6千円が計上。対前年度比で9329万8千円の増、無償化を取組んでいなかった2022年度決算との比較では1億9千万円の増、2倍。スタート時点の見込みを大きく上回っている。
④	薬王寺快生館・インキュベーションについては自走できていない現状を踏まえ、多額の税金投入の効果を数値で示すこと。契約終了後の在り方を新年度の早い時期に示すこと 5290万3千円が計上され、税金投入の累計が4億2千万円、そのうち市費が1億2千万円になることを確認。収入見込みが大きく下回っている。2025年度は契約期間の最終年度
⑤	予算案の提案理由の改善を踏まえ、重点事業マネジメントシート作成など新規・特記事業の分かりやすいリストを作成すること 今回から初回の本会議で施策方針とは区別して、予算案の説明が行われるようになった。特別委員会での詳細説明がなくなった。
⑥	人材育成に力を入れ、組織の活性化、専門職の育成・活用を図ること。予算審査前に組織の改編や人事の基本的考えを示すこと 予算審査終了後に人事異動内示が示される。CAPDサイクルのPは予算と人事（体制）
決算審査を起点とする決算・予算審査のサイクルを確立することは議会の本質的な課題	

■所感

古賀市議会においては、常任委員会の活動を基本条例に規定し、各議員がその条文を理解し、条例に沿ってしっかりと活動されている。また古賀市議会では常任委員会の任期は4年とされていた。このことは基本条例の条文にある「委員会の専門性と特性を考慮し、委員会を適切に活用する」を実践されていると思われる。伊万里市議会では、2年ごとの選出とし、議員個々で4年されている議員もいれば2年ごとに変わられている議員もいる。確かに2年では各事業の内容を覚えるだけで、事業の詳細を把握し評価までは難しいと実感しています。また委員長の采配が重要となるのではないかと感じました。そのことを意味してか、古賀市議会議員の報酬については一般議員より常任委員長、議会運営委員長の報酬を高く設定されている。伊万里市議会においても委員長の責務というのをしっかりと具現化していかなければならないのではないかと感じました。

伊万里市議会では、本年度から予算特別委員会を設置し、常任委員会の所管事務をどのようにしていくかを現在検討しています。まずは古賀市議会の先進的事例を参考に、委員会で議論していきたいと思います。

予算審査特別委員会については、まさに議会としてこうあるべきという素晴らしい審査が行われていることに驚きました。当初予算であるにしても資料要求が230件、その要求資料に対し執行部でもしっかりと回答書を作成されている。まさに議会と執行部が対等な立場であるという証であると感じました。また予算案審査での指摘事項が専門的知識や調査が無ければ表せない表現となっており、資料要求が形式的ではなく専門的かつ具体的な資料を要求されている証で、日々の議員活動において培ってこられたのではないかと感じました。伊万里市議会においても、議会中だけでなく、閉会中における会派または委員会で、多くの事業や政策について調査研究を行い、議論することを増やしていかなければならない。これは、議会・議員としての責務であり、まずは議員力向上のための研修会を定期的で開催し、すべての議員が積極的に議論し、討論できる能力を育てなければならぬと感じました。

（年間分）

資 料 作 成 費

（支出明細書）

経 費 明 細 書			
項 目	内 容	金 額（円）	備 考
印 刷 費 等	印 刷 代		
	コ ピ ー 代		
	用 紙 代	2,695	コピー用紙（A4）
	消 耗 品	1,650	封筒
	そ の 他		
事 務 機 器 代 リ ー ス 代	事 務 機 器 名		
翻 訳 料			
そ の 他			
合 計		4,345	

2026年 2月11日(水)

証 様 収 領

力武榜範

¥4,345—

上記正に領収しました

伊万里市二里町八谷揃 112-1 早田 株式会社

代表取締役 早田 久

登録番号 T1-3000-0100-5594

※保管上のお願い

※保管上のお願い
財布等で保管戴く場合、印刷面を内側に折って保管願います。

0001-1526-4818

事務機の

早田株式会社

伊万里市二里町八谷揃12-15

Tel 0955-23--8161 Fax 0955-23-0068

毎度ありがとうございます。土曜日は、ポイント2倍！
早田ぶんど公式アプリでポイントを貯めよう！

2026年 2月11日(水) 15:10 No:0001

4517421104744(700-7000)

00150A サプライ	外	¥2,450
-------------	---	--------

00001文具(外税)(封筒)

車750×2個 外 ¥1,500

小計 ¥3,950

外税対象額	10.00%	¥3,950
-------	--------	--------

外税	10.00%	¥395
----	--------	------

合計 ¥4,345

(内消費税等 ¥395)

5.000 円

お釣り
¥650

軽マークは軽減税率対象商品です

登錄番号: T1-3000-0100-5594

賣No:00000001:

取引No4817

3 1/2" x 3 1/2"

様式第5号・その4（第7条関係）

(年間分)

資 料 購 入 費

(支出明細書)

経 費 明 細 書			
項 目	内 容	金 額 (円)	備考
図 書	図書名		
月 刊 誌 等	誌名		
新 聞 購 読 料	新聞名 日本農業新聞	37,200	
	全国農業新聞	8,400	
家庭用新聞名	佐賀新聞		経費に含まない。(第1紙)
そ の 他			
合 計		45,600	

領 収 証

No. イ 02917

力式 勝範

様

収
入
印
紙

合計金額

37,200

円 (税込)

月	口	品 名	数量	単価(税込)	軽減 税率	金額(税込)
		日本農業新聞代 令和7年4月～令和8年3月	12	3,100	☒	37,200
					☐	
					☐	
					☐	
					☐	
					☐	
					☐	
					☐	
10%対象			円(税込)(消費税)			
8%対象			37,200	円(税込)(消費税 2,756)		

※軽減税率対象品目は☒

上記の金額確かに領収しました

令和 8 年 3 月 18 日

登録番号：T8300005004074



伊万里市農業協同組合

取扱者印



領 収 書

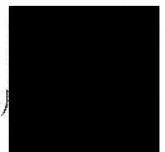
力武 勝範 様

金 8,400 円 也

但し、全国農業新聞の購読料として

令和 8 年 3 月 19 日 上記正に領収いたしました

伊万里市農業委員会事務



広 報 費

（支出明細書）

広 報 内 容	議会活動報告		
実施年月日	令和7年7月23日		
経 費 明 細 書			
項 目	内 容	金 額 (円)	備 考
活動報告費 議会	会場借上料		
	人 件 費		
	茶菓子代		
	そ の 他		
印刷費等	印 刷 代	33,000	1,500部
	コピー代		
	用 紙 代		
	消 耗 品		
	そ の 他		
郵 送 代	封 筒 代		
	はがき代		
	切 手 代	15,404	
そ の 他			
合 計		48,404	-

A-ONE

領収証

No 000533

令和 7 年 7 月 23 日

力武 勝範

様

金額 | | | ¥ | 3 | 3 | 0 | 0 | 0 | -

上記の金額正に入金いたしました。

但し 印刷代とて

内訳	
10%対象額	30,000 円
消費税額	3,000 円
非課税対象額	円

現金	✓
小切手	
手形	
相殺	

印紙
5万~100万以下 200円
100万~200万以下 400円
200万~300万以下 600円

株式会社 エーワン

〒849-4271 佐賀県伊万里市東山代町長瀬
TEL 0955-20-12
FAX 0955-20-12
登録番号 T6-3000-0100-7074

受領印

領収書

力武 勝範 様

[別納引受]		
第一種定形		
①110	10通	¥1,100
小計		¥1,100
区内特別基(定)		
②96	149通	¥14,304
小計		¥14,304
郵便物引受合計通数		159通
課税計(10%)		¥15,404
(内消費税等(10%))		¥1,400
非課税計		¥0
△計		¥15,404
合計		¥15,404
お預り金額		¥20,000
おつり		¥4,596



〒100-8792 日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町2-3-1
登録番号 T1010001112577
取扱日時: 2025年 8月 1日 13:58
発行No. 250801A9314 端N90箱01
連絡先: 伊万里大久保郵便局
TEL: 0955-28-0500



伊万里市議会議員 力武かつのり 議会活動報告

<発行／編集>

力武勝範（伊万里市議会議員）

〒848-0035

伊万里市二里町大里乙 1182 番地 1

Tel 0955-22-3639

E-mail: gg822@ihn.jp

行政視察・研修

伊想会（会派）で行政視察

■福津市（津屋崎フランチ）

津屋崎地区に移り住んだ若者たちが、津屋崎の自然、街並み、夕陽、そして人情等、津屋崎の魅力に取りつかれ、独自の取り組み（TSUYAZAKI1000GENプロジェクト）により、津屋崎のすばらしさを全国に発信されている取り組みを視察しました。



津屋崎フランチ



福津市長（福井崇郎氏）との懇話会

■古賀市議会

伊万里市議会では、令和7年3月議会から予算審査は特別委員会を設置し審査を行っているが、審査の精度を高めるために以前から予算特別委員会を設置されている古賀市議会を視察しました。また、常任委員会における所管事務調査も積極的に行われており、閉会中の所管事務調査のあり方を学びました。

（会派：力武勝範、盛泰子、松尾真介、香月孝夫、金原晋作、川添智徳）



古賀市議会

議会報告

市長ほか特別職の給与改定条例 議会で反対討論し否決！

市長が「伊万里市特別職報酬等審議会」に諮問され、審議会では「市長・副市長の報酬を1.7%増額すること。実施時期については、令和7年4月1日から実施が適当。」と答申された。しかし、提出された給与改定条例案では、適用時期を「令和8年5月1日」とされていた。なぜ令和8年5月1日なのかについて市長は、政治信条として、「任期中は報酬を上げない」との発言されている。令和8年4月が市長の改選時期であるため、改選後に報酬を上げるという意図である。

予算審査特別委員会では、「令和8年5月1日」の意味するところが議論となり、賛成少数で改正案については反対すべきものと決定されたため、私が議会最終日の討論採決において反対討論を行いました。理由としては、報酬を上げないことが政治信条であれば、報酬等審議会へ諮問する必要があったのか、市長のみが令和8年5月1日とし、他の特別職は7年4月1日で良いのではないのか、そもそも報酬等審議会の答申を市長の個人的な理由で変更していいのか、変更をする場合は正当で合理的理由がなければならないのではないのか、と反対の立場で討論し、結果市長の提案に対しては賛成する議員が少数で、「伊万里市特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例」については、否決しました。市長ほか特別職の報酬については、改めて適用時期を報酬等審議会の答申通り令和7年4月1日とする改正案を提出するよう要求しています。

事業のお知らせ

★物価高騰対策 水道料金 1ヶ月分の基本料金を減免

国の地方創生臨時交付金を活用し、物価高騰対策としてすべての家庭に支援します。

- * 上水道：家庭用で使用水量が 5 m³以下の世帯は、その基本料金 1,550 円を減免し、それ以外は、家庭用 10 m³の基本料金の 2,100 円を上限に減免します。
- * 簡易水道組合：管理組合の区域内使用世帯については、各区域で設定された基本料金の使用世帯分を管理組合等に支援金として交付します。ただし、その基本料金が 2,100 円を超える場合は、2,100 円の使用世帯分とします。 * 減免、支援する対象月は 8 月検針分とします。

★伊万里ではじめる新婚生活 伊万里市が応援します

■住宅賃貸・住宅取得・引越し・リフォーム等婚姻に伴う費用が対象となります

■対象となる主な要件

* 令和 7 年 1 月 1 日以降に婚姻した夫婦 * 婚姻届提出時の年齢が夫婦ともに 39 歳以下

* 令和 6 年の夫婦の合計所得が 500 万円未満

■補助上限金額（婚姻届提出時の年齢で上限が異なります）

* 夫婦ともに 29 歳以下……最大 60 万円 * 夫婦ともに 39 歳以下……最大 30 万円

■申請期間 令和 7 年 4 月～令和 8 年 2 月 28 日

詳細については、市 HP をご覧ください



★中学生の英語検定受験料を助成

中学生の英語力向上のため、生徒が受験する英語検定の受験料を、3級から5級を全額、準2級以上を半額助成します。

5級(2,500円)4級(2,900円)3級(5,000円)=全額
準2級(6,100円)2級(6,900円)=半額

★環境政策補助金

★家庭用LED照明器具への買替費を補助
購入費の1/3(上限2万円)

★生ごみ処理機等の購入費用を補助

電動生ごみ処理機 補助率1/2(上限2万円)

コンポスト 補助率1/2(上限5千円)

議案質疑

市長は、市外の中学校に通う生徒には給食費の補助はしないと発言。

それでいいのか！市外に通う生徒も同じ伊万里市民ではないか！

学校給食費高等対策補助金についての質問(要約)

令和6年度から実施している、中学3年生及び義務教育学校9年生に対する給食費全額補助については、市内の中学校等に通っている生徒が対象で、市外の中学校等に通っている生徒については補助されていない。市外の中学校に通う生徒及び保護者も伊万里市民である。自分の将来の夢を叶えようと、目的をもって市外の中学校を選択している生徒をなぜ差別するのか。伊万里市民である生徒・保護者にも平等に支援すべきではないか。

市長答弁(要約)

政治信条である「子どもたちを大事にする」という中で、ぜひ伊万里の小学校、中学校に通っていただきたい。伊万里から出ていくような施策については助長したくない。市内に通う小・中学生のために予算を十分使っていく。

市長答弁に対し感じたこと

市内の中学校に通う中学3年生及び義務教育学校9年生に対する給食費全額補助について反対することではないので、予算議案自体に反対ではないが、市長の答弁についてはとても疑義が残ります。今後も引き続き問いただしていきます。

地域活動

★大里区で詐欺被害防止のための講演会を開催

急いで契約や行動をさせるセールス・要求はほぼ詐欺です！注意してください！

最近ニュースや新聞、SNS等で詐欺事件が報道されており後を絶たない状況にあります。

私の地元大里区では、住民の財産を守るために、「悪質商法&詐欺」知って防いでよか老後」と題して、伊万里市消費生活センター相談員による講演会を実施しました。 **特殊詐欺**=オレオレ詐欺、預貯金詐欺、キャッシュカード詐欺盗、架空請求詐欺、還付金詐欺、その他(融資保証金詐欺、金融商品詐欺、ギャンブル詐欺、交際あっせん詐欺など)

最近では、SNSを悪用した投資詐欺・ロマンス詐欺の被害が全国的に急増しています。1人で判断せず、誰かに相談しましょう。

おかしいな?と思ったら、「伊万里市消費生活センター」に相談してください ☎23-2136



監査報告(定期監査を実施しました)

★総合政策部 1/7~1/17

指摘事項=0件、注意検討を求める事項=17件

★教育委員会 1/30~2/7

指摘事項=1件、注意検討を求める事項=15件

★選挙管理委員会 2/28

指摘事項=0件、注意検討を求める事項=2件

★市民交流部(各コミュニティーセンター) 4/8~4/16

指摘事項=0件、注意検討を求める事項=4件

★教育委員会(生涯学習課) 5/8

指摘事項=0件、注意検討を求める事項=5件

★教育委員会(市民図書館) 5/13

指摘事項=0件、注意検討を求める事項=3件

★健康福祉部(子育て支援課:大坪保育園、松浦保育園、大川保育園) 5/14~5/15

指摘事項=0件、注意検討を求める事項=1件

■佐賀県各市監査委員会第1回実務研修会参加 7/4

監査法人トーマツ公認会計士「下農 巧真」氏による「公営企業会計と財政援助団体の監査について」

★九州各市監査委員会定期総会&「自治体監査の使命と実務」講演会

5月23日に九州各市監査委員会定期総会が、唐津市で行われ、地方監査会計技術者(元福岡市監査事務局第2課長)馬場伸一氏による講演会に参加しました。



監査の基本的な使命や監査を実施する時の注視すべき事項、指摘の手法や内部統制等について学びました。

■議会関係での所属委員会等

- ・議会選出監査委員(令和3年度~)
- ・文教厚生委員会委員(令和7年度~)
- ・議会機能向上特別委員会(令和7年度~)
- ・伊万里市都市計画審議会委員(令和7年度~)
- ・林道烏帽子岳線開設促進期成会会長(令和5年度~)

広 報 費

（支出明細書）

広 報 内 容	議会活動報告		
実施年月日	令和8年2月9日		
経 費 明 細 書			
項 目	内 容	金 額 (円)	備 考
活動報告費 議会	会場借上料		
	人 件 費		
	茶菓子代		
	そ の 他		
印刷費等	印 刷 代	33,800 /	1,400部
	コピー代		
	用 紙 代		
	消 耗 品		
	そ の 他		
郵 送 代	封 筒 代		
	はがき代		
	切 手 代	16,474 /	
そ の 他			
合 計		50,274	

A-ONE

領収証

№ 000858

令和 8 年 2 月 9 日

力武 勝範 様

金額 733800-

上記の金額正に入金いたしました。

但し 印刷代々

内訳

10%対象額	30,800	円
消費税額	3,080	円
非課税対象額		円

株式会社 エーワン

〒849-4271 佐賀県伊万里市東山代町長瀬
TEL 0955-20-12
FAX 0955-20-12
登録番号 T6-3000-0100-7074

現金	✓
小切手	
手形	
相殺	

印鑑
5円~100円以下 200円
100円~200円以下 400円
200円~2000円以下 600円

受領印

領収書

力武 勝範 様

[別納引受]		
第一種定形		
@110	11通	¥1,210
小計		¥1,210
区内特別基(定)		
@96	159通	¥15,264
小計		¥15,264
郵便物引受合計通数		170通
課税計(10%)		¥16,474
(内消費税等(10%))		¥1,497
非課税計		¥0
合計		¥16,474
お預り金額		¥20,000
おつり		¥3,526



〒100-8792 日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町2-3-1
登録番号 T1010001112577
取扱日時: 2026年 2月12日 14:15
発行No. 260212A9825 端N90箱01
連絡先: 伊万里大久保郵便局
TEL: 0955-28-0500



伊万里市議会議員 力武かつのり 議会活動報告

<発行/編集>

力武勝範（伊万里市議会議員）

〒848-0035

伊万里市二里町大里乙 1182 番地 1

TEL 0955-22-3639

E-mail: gg822@ihn.jp

1月臨時会で可決した主な物価高騰対策

☆すべての市民に商品券を配布します

0歳～18歳＝1万円(500円券10枚を2冊) 19歳以上＝5千円(500円券10枚を1冊)

☆水道料金を減免します 令和8年4月・5月請求分(令和8年3月・4月使用分)を全額免除します。市の水道以外の民間簡易水道組合等についても同様の支援がなされます。

☆施設園芸農家へ、燃料費の一部を補助します

施設園芸(A重油7.4円/ℓ、灯油7.8円/ℓ、LPガス16.1円/kg)茶業(A重油5.4円/ℓ、LPガス8.4円/kg)

☆畜産農家へ、配合飼料購入費の一部を補助します

肥育牛(3,500円/頭)繁殖雌牛(580円/頭)繁殖育成牛(760円/頭)採卵鶏(40円/羽)ブロイラー(10円/羽)

☆子ども一人当たり2万円を支給します 0歳～18歳までの子ども一人当たり2万円を支給します。離婚等で受取人が変更となる方は、申請が必要となる場合があります。

☆令和8年度の学校給食費を全額補助します

令和8年度の市内小・中学校、義務教育学校、特別支援学校に通う児童生徒の給食費を全額補助します。今回も、市外の学校に通う児童生徒は対象外とされていたので、議会の付帯決議において、市外の学校に通学する児童生徒も含めたすべての保護者の負担軽減を図るよう強く求めました。

行政視察・研修

文教厚生委員会にて行政視察

中学校部活動の地域移行について(岩手県一関市)

一関市では、市内14の中学校に150の部活動があり、その内地域部活動に移行されているのは62団体(全日型7、休日型55)である。文部科学省では、令和8年度～令和13年度までの6年間を新たに改革実行期間と位置付け、部活動の地域展開等の全国的な実施を推進することとされている。

伊万里市においての中学校部活動の地域移行については、総合教育会議において積極的に協議されていないのが現状である。他市町の状況を参考に議会からも教育委員会への政策提言等を行い、地域移行の推進を強化してきます。



チーム担任制について(宮城県白石市)

チーム担任制とは、複数の教員が1つのクラスの担任を分担し、より多角的に児童生徒の状況を把握し教育の質を向上させるとともに、教員に負担を軽減させることができる制度である。白石市では、令和6年度に1つの学校でチーム担任制を導入し、一定の成果が確認できたことで、令和7年度からはすべての学校で導入されている。伊万里市では、現在伊万里小学校でモデル的に導入されているが、すべての学校での導入には課題も多く議会としても更なる調査研究を進める必要がある。



幼老統合施設Cocoa

(岩手県盛岡市)

「幼老統合施設Cocoa」とは、公益財団法人岩手県予防医学協会が運営されている保育所と児童クラブに加えて、高齢者向けデイサービスから成る複合型の福祉施設である。伊万里市でも、市民会館跡地を活用し子育て支援機能高齢者福祉機能、健康増進機能を有した複合施設の建設が計画されている。今回の視察を踏まえ運営面等での提言ができるのではないかと考えています。



一般質問

中学3年生等の給食費無償化事業は、差別的事業ではないか

中学3年生等の給食費無償化事業は、進学等に向け経済負担が大きい中学3年生・義務教育9年生の給食費を全額補助するという事業である。令和6年度から実施されているが、実情は伊万里市立中学校へ通う生徒の給食費が対象で、伊万里市立外の学校（特別支援学校、伊万里市外の中学校）へ通う生徒へは補助されていない。私は当初から伊万里市民である生徒の給食費はすべて対象とすべきであると、議案質疑や委員会質疑で提言してきましたが改善されなかったため再度一般質問にて、義務教育の生徒を、通う学校で色分けし補助対象としないのは差別に当たるとし、早急に改善すべきと訴えました。

質問に対する市長答弁は、制度設計時に給食センター運営委員会の中で実施することとしていたため、特別支援学校の生徒については考えに至っていなかったとし早急に対応したいとの答弁であった。ただ残念なことに、伊万里市外の中学校へ通う生徒への補助については言及されなかったことについてはさらなる追求が必要である。



一般質問

伊万里市でのハラスメント防止対策は！

近年、他市町での首長や議員によるセクハラ・パワハラ等の報道や、教育現場によるハラスメントも度々報道されています。このような中、伊万里市では、ハラスメント防止策としてどのような対策が講じられているか質問しました。【質問】公務員倫理の基本であるコンプライアンス（法令遵守等）研修については、令和6年度までは全体研修が行われていない。職員の意識高揚のためにも、全体研修は必要であると思う。

【答弁】令和7年度から会計年度任用職員も含めて、オンラインによる全体研修を実施している。【質問】首長や議員・職員間におけるハラスメント未然防止策として定期的なアンケート調査を実施している自治体があり、抑止力としては効果的であるとの報告がなされている。伊万里市でも定期的なアンケート調査を実施してみてもどうか。【答弁】ハラスメントの実態把握として効果的なことは認識しているが、回答者が特定されることへの不安、正確な回答が得られない可能性、回答者の匿名性を確保したうえでの調査後のフォローアップ体制など課題が多く慎重に検討する。また、国においてハラスメント対策の強化を図るための法改正が行われており、令和8年10月からカスハラ・セクハラ等の防止策が義務付けられるとのこと、国や他自治体の動向を注視し、条例制定の必要性については考えていきたい。

監査報告

西日本都市監査事務研修会に参加しました



各市の監査事務局が抱えている課題について、総務省自治行政局行政課の担当官により解説がなされました。また、伝わる監査についてのパネルディスカッションにおいては、管理職のマネジメント不足、職員の監査に対する緊張感の不足、監査対象部署以外の部署では指摘事項を他人事としてとらえられていることなど、伊万里市における監査においての同様の課題であり、監査結果の伝え方の工夫が必要であり、改善に取り組みます。

★佐賀県各市監査委員会実務研修会 「財務書類と財政健全化」

11月12日に多久市で開催され、熊本学園大学教授による自治体の財務書類の見方や分析の必要性について学びました。地方公共団体の厳しい財政状況の中で、財政の透明性を高め、住民に対する説明責任をより適切に果たすとともに、財政の効率化・適正化を図るために、現金主義・単式簿記による予算・決算制度を補完するものとして、財務書類（貸借対照表、行政コスト計算書、純資産変動計算書、資金収支計算書等）の開示が推進されています。

監査報告（定期監査を実施しました）

■公営企業（上下水道部）決算監査 7/2～

■一般会計決算審査 7/18～

★小中学校・義務教育学校監査 10/8～10/17

（伊万里小学校、牧島小学校、黒川小学校、波多津小学校、啓成中学校、青嶺中学校、南波多郷学館、東陵学園）

指摘事項＝0件、注意検討を求める事項＝4件

★給食センター 11/5

指摘事項＝0件、注意検討を求める事項＝3件

★上下水道部 11/11～11/14

指摘事項＝0件、注意検討を求める事項＝12件

■議会関係での所属委員会等

- ・議会選出監査委員（令和3年度～） ・ 文教厚生委員会委員（令和7年度～）
- ・議会機能向上特別委員会（令和7年度～） ・ 伊万里市都市計画審議会委員（令和7年度～）
- ・林道烏帽子岳線開設促進期成会会長（令和5年度～）

(年間分)

そ の 他 の 経 費

(支出明細書)

項 目	内 容	金 額 (円)
通 信 費	携帯電話料	
	インターネット関連費用	年額 44,770 円 × 50 % = 22,385円
	タブレット型端末通信料	
合 計		22,385円

【携帯電話料明細】

月	支出額	支出額の 1 / 2	対象経費
4月		0	0
5月		0	0
6月		0	0
7月		0	0
8月		0	0
9月		0	0
10月		0	0
11月		0	0
12月		0	0
1月		0	0
2月		0	0
3月		0	0
計	0	0	0

備考 対象経費は、支出額の 1 / 2 とする。ただし、その額に 1 円未満の端数があるときは、これを切り捨てるものとし、月額 3,000 円を限度とする。

848-0035
伊万里市二里町大里乙1182-1

力武 勝範 様
[Redacted]

入金状況のお知らせ

お支払い日	商 品 名	お支払い金額	備 考
2025年04月30日	インターネット利用料	¥4,070	2025年4月分
2025年06月02日	インターネット利用料	¥4,070	2025年5月分
2025年06月30日	インターネット利用料	¥4,070	2025年6月分
2025年07月31日	インターネット利用料	¥4,070	2025年7月分
2025年09月01日	インターネット利用料	¥4,070	2025年8月分
2025年09月30日	インターネット利用料	¥4,070	2025年9月分
2025年10月31日	インターネット利用料	¥4,070	2025年10月分
2025年12月01日	インターネット利用料	¥4,070	2025年11月分
2026年01月05日	インターネット利用料	¥4,070	2025年12月分
2026年02月02日	インターネット利用料	¥4,070	2026年1月分
2026年03月02日	インターネット利用料	¥4,070	2026年2月分
	合 計	¥44,770	

貴殿よりご要望のあった当社に対する利用料金の
入金状況は、上記のとおり相違ありません。

2026年3月18日

伊万里ケーブルテレビジョン 株式
伊万里市立花町1542番地8
TEL 0955-22-3506
[Redacted]